



前小だより



ひたちなか市立前渡小学校
令和8年度学校だよりNo.3
令和8年6月30日(火)

子どもたちのさらなる成長のために

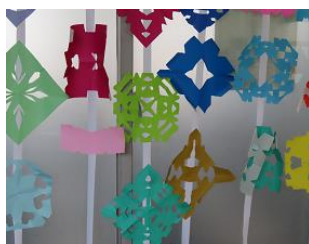
令和8年度がスタートして3ヶ月が経過しようとしています。夏休みまであと1ヶ月という時期になりましたが、どの学年においても、授業や様々な教育活動が充実している様子がうかがえます。先日は、教育事務所の訪問指導があり、来校した2名の先生が、全ての学級の授業を参観していかれました。「子どもたちがとても素直で、微笑ましい」「普段から先生に認められ、褒められているのがよく分かる」といった、たくさんの称賛の言葉をいただきました。

本校は、明るく素直で、とても人懐っこい子どもたちが多く感じます。私が毎日の登下校時に正門近くで挨拶運動を行っている時、「校長先生、今日はクラブがあるよ。」「台風が来たら学校休みになる？(笑)」「明日映画見に行くんだ、楽しみ。」など、たくさんの子どもたちが話しかけてくれます。休み時間にも、「一輪車できるようになった！校長先生見ててください。」「ぼくのトマトが大きくなったよ！」など、日々子どもたちの言葉に笑顔をもらっています。いつも元気をくれる子どもたちに、感謝しながら勤務する毎日です。

子どもたちのこうした姿の背景には、いつもお子様を明るく学校へ送り出し、見守り、支え励ましてくださっている保護者の皆様が存在があります。皆様の深い愛情があるからこそ、子どもたちは学校でのさまざまな経験を糧として、一步一步自立(自律)に向けて成長できているのだと強く実感しております。

子どもたちが自立(自律)していく過程においては、時には少し離れたところで見守ったり、あえて任せたりすることが必要になる場合もあるかもしれません。しかし、どんなときも私たち周りの大人は、胸を張って子どもたちの模範となる存在でありたいものです。我々教職員も、今一度襟を正し、「教師としての在り方」を常に問いながら子どもたちの前に立ち、認め励ましていきたいと考えております。

いつか子どもたちが、自ら決めた道を自分の足でしっかりと歩いていく姿を見据え、「今、大人がすべき大切なこと」を、これからも保護者の皆様とともに考えてまいりたいと思います。本校の教育目標「夢や希望をもって生き生きと学び、よりよい未来を自ら拓く子どもの育成」に向け、学校と家庭・地域が力を合わせていけるよう、今後ともよろしく願いいたします。



1年生「ちよきちよきかざり」
一生懸命はさみを使う姿が目には浮かびます



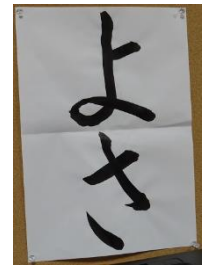
休み時間終わりのチャイムが鳴ると
一目散に昇降口へ 前小のよい伝統です

学校生活の1ページ紹介

校長室より

4月の始業式の時に、自分の「よさ」を知って伸ばし、友達の「よさ」もたくさん見つけよう！という話をしました。これはそのときに子どもたちに見せたものです。（※自筆です）

「よさを認め合える学校」の実現に向け、常に目につくところに、と校長室に掲示しています。



←校長室には、子どもたち全員の顔写真が掲示してあります。時々眺めては、名前を確認したり、会話を思い出したりしています。

そんな時間が癒やしのひとときとなっています。

特色ある教育活動～異年齢交流活動～

本校の特色ある活動の一つに、異年齢交流活動（縦割り活動）があります。

仲良し学級として、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生の組み合わせでペア学級を設定し、清掃を一緒に行ったり、ロング昼休みに一緒に遊んだりしています。

児童同士の交流や、思いやりの心や協調性を育むことを主なねらいとしています。



縦割り清掃(常時)



6年生が1年生の体カテストをお手伝い



仲良し学級活動(6/9(火)ロング昼休み)



クラブ活動～「好き」を生かして伸びる場に～

6月24日(水)、第2回目のクラブ活動が行われました。4～6年生の子どもたちからは、この日は「楽しみで仕方がない！」というワクワクした様子が伝わってきました。

子どもは、「好き」なことに没頭するとき、主体性や工夫する力、そして諦めない心を自然と育んでいくものです。自分の選んだクラブ活動に生き生きと取り組む子どもたちの姿を見て、普段の授業とはまたひと味違う、無限の成長の可能性を感じたひとときでした。

